

こんにちは赤ちゃん訪問だより

No.66 6月6日

大分市民児協 子育て支援部
大分市保健所 健康課



いよいよ梅雨に入りました。湿気が多く洗濯物もなかなか乾きにくいこの時期も、草花にとっては恵みの雨となることでしょう。
朝晩の冷え込みなど体調管理には十分お気を付けてください。

子育て支援部より

主任児童委員に委嘱されて早、8年目。当初は、大分市内各校区に「子育てサロン」の開設が少しずつ進んでいる頃でした。当時の宗方校区民児協会長さんの勧めと強力な推進力をいただいて、主任児童委員二人で「一人でもサロンを必要としている人がいたら始めよう。」とその年の10月、開設致しました。

親子さんに楽しんでもらえそうな活動内容や運営方法を話し合い、手探りの中基礎固めができました。2年目3年目…と経過するにつれ、少し余裕もでき、幼児の成長の姿や若いママさんの変化を感じられるようになり、それが私たちの喜びに変わってきました。

一回り程年の違う私達ですが、子どもの健やかな成長を願う気持ちで意気投合し、月2回のサロンを楽しみに、時には奔走しています。

今年も躍動する4月、第8期募集の新会員21組の親子さんを迎えました。その昔、公私ともに子育てに頑張ってきた8名のボランティアの方々、活動を見守ってくれる運営委員の皆さん、保健師さんのご出席のもと賑やかに開級式ができました。ポップコーンを作ってくれるおじさんも参加して下さい、子どもたちは大喜びでした。私たちの活動を陰になり日向になって支援して下さいていることをひしひしと感じます。特に月2回の活動時、親子を迎える準備、ママが活動できるようにと下の子どもを抱っこ、けがのないようにと子どもの動きの見守り、後片付け等々フル回転で支えてくれるボランティアさんの存在がありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。

また、会場を無料で貸して下さい等、地域ぐるみでサロンを応援してくれています。みなさんの支援なくしては、「子育てサロン」は成り立ちません。

「子育て親子さんのために～」と思ってやってきましたが、自分自身にも益をたくさんいただいているのに気づきます。

地域の子育てを通じた素晴らしい人と人との出会い、つながりに感謝しています。

大分市主任児童委員

手足口病が流行しています ご注意ください！

手足口病は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症です。

感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底、足背などの四肢末端に2～3mmの水疱が出現します。

発熱は軽度ですが、まれに髄膜炎や脳炎などを引き起こすことがあります。

原因となるウイルスが、人の手などを介して、口に入った時に感染します。

特別な治療法はなく、症状を軽減するための処置が行われます。乳幼児では、口内疹の痛みのため飲食の経口摂取がしづらくなるので、刺激にならないような、柔らかで薄味の食べ物や薄いお茶類など食事への配慮が必要です。また、脱水症状にならないように、水分補給も重要です。



【予防のポイント】最も大切なのは手洗いです！

排便後や調理、食事の前には石鹸と流水で十分に手を洗いましょう。